

## はじめに

私たちの昭島市シルバー人材センターは、昭和50年10月23日に設立され、平成27年に40周年を迎えました。公益法人制度改革に伴い、平成20年12月には『公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律』が施行され、当センターも平成23年に公益社団法人に移行しました。40年のあいだ、社会経済情勢の変化、法改正などの影響を受け、運営面において様々な困難がありました。当センターは、高齢者の働く場の確保、地域社会への貢献など、その役割を着実に果たして行くことができました。これもひとえに、歴代役員や諸先輩会員の皆様、昭島市その他関係機関のご尽力によるものと深く感謝申し上げます。

さて、当センターでは第二次中・長期計画が最終年度を迎えるにあたり、新たに第三次中期計画を策定いたしました。第二次中・長期計画期間の10年間には様々な法改正の影響もあり、特に公益社団法人化による会員福利厚生の見直し、または定年延長、再雇用制度などが社会に導入され60歳を超えた世代の労働環境や意識変化が生じているなかで、会員数が増加せず現状は大変厳しい状況にあります。このような状況を踏まえ、第三次中期計画は「地域で活かそうシルバーパワー」をスローガンに、会員にとって魅力ある組織づくりに努め、工夫を凝らした会員の増強策を講じ、また法令順守（コンプライアンス）や社会経済情勢・就業形態の変化等に取り組み、会員ひとりひとりが地域で活躍できる組織、様々な課題に対応可能な組織を目指します。これから当センターが公益社団法人として、その役割を一層強固なものとし、更なる充実と発展、そして魅力あるシルバー人材センターを構築するため、新たな指針として本計画を策定しました。